

2023年度化学物質環境実態調査結果 地域別データ

調査名：モニタリング調査

調査媒体：生物（pg/g-wet）

地方公共団体：鳥取県

調査地点：天神川（倉吉市）

生物種：カワウ

調査対象物質	測定値	検出下限値	定量下限値
[1] 総PCB	63,000	※5	※12
[1-1] モノクロロビフェニル類	nd	0.3	0.8
[1-2] ジクロロビフェニル類	4	2	4
[1-3] トリクロロビフェニル類	2,000	0.4	1.1
[1-4] テトラクロロビフェニル類	7,200	0.2	0.6
[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）	5.3	0.2	0.6
[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル（#81）	12	0.2	0.6
[1-5] ペンタクロロビフェニル類	13,000	0.4	1.0
[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）	1,800	0.4	1.0
[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#114）	180	0.4	1.0
[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#118）	5,200	0.4	1.0
[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#123）	140	0.4	1.0
[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#126）	40	0.4	1.0
[1-6] ヘキサクロロビフェニル類	28,000	0.5	1.4
[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル（#156）	1,000	0.5	1.4
[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）	270	0.5	1.4
[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）	510	0.5	1.4
[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）	26	0.5	1.4
[1-7] ヘプタクロロビフェニル類	10,000	0.3	0.7
[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル（#170）	1,500	0.3	0.7
[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）	3,900	0.3	0.7
[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）	120	0.3	0.7
[1-8] オクタクロロビフェニル類	2,000	0.2	0.5
[1-9] ノナクロロビフェニル類	290	0.3	0.7
[1-10] デカクロロビフェニル	130	0.7	1.7
[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）	2,100	0.8	2.1
[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）	1,400	3	6
[16] ペルフルオロオクタタン酸（PFOA）	66	3	8
[17] ペンタクロロベンゼン	220	0.2	0.6
[23] 短鎖塩素化パラフィン類	4,800	※1,400	※3,800
[23-1] 塩素化デカン類	610	150	450
[23-2] 塩素化ウンデカン類	tr(1,200)	500	1,500
[23-3] 塩素化ドデカン類	1,300	300	700
[23-4] 塩素化トリデカン類	1,700	500	1,200
[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）	56	3	7

（注1） tr：検出下限以上定量下限未満

（注2） nd：不検出

（注3） ※：それぞれの同族体ごと又は同一アルキル鎖長ごとの合計値